

「ヒト呼吸器原基のin vitro再構成と極性形成過程の可視化」の研究に参加された方へ

理化学研究所生命機能科学研究センター
呼吸器形成研究チーム

研究協力をお願い

このたび、理化学研究所生命機能科学研究センターは「ヒト呼吸器原基のin vitro再構成と極性形成過程の可視化」で兵庫県立こども病院との共同研究において収集した試料・情報を用いて研究目的、研究方法を同一とする以下の研究を実施いたします。この研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。新たに対象者の皆さんにご負担いただくことはありません。

対象となる方

本研究は以下の方を対象としています。

2023年9月から2024年12月の期間に、この研究に参加して兵庫県立こども病院小児外科で試料・情報を提供いただいた方。

研究の目的・方法

[目的] 樹立したiPS細胞、ゲノムシーケンス情報を利用させていただき、気管食道形成不全の病態を解明するための研究です。

[方法] ご参加いただいた「ヒト呼吸器原基のin vitro再構成と極性形成過程の可視化」にて提供いただいた血液細胞および樹立したiPS細胞に関する試料・データを利用させていただく研究です。新たに対象者の皆さんにご負担いただくことはありません。

研究に用いる試料・情報

[試料] 採血した血球細胞から作成したiPS細胞

[情報] 年齢等臨床データ、ゲノムシーケンス情報、測定結果等

[試料・情報の管理責任者] 理化学研究所 理事長 五神真

[試料・情報の管理者] 理化学研究所生命機能科学研究センター
呼吸器形成研究チーム チームディレクター 森本充

提供いただいた試料・情報は共同研究機関である兵庫県立こども病院、京都大学iPS細胞研究財団と共有し、解析を行います。
研究に参加していただいた方の個人情報(氏名など)を提供することはありません。
また、研究を行うに当たり個人が特定されるような解析は実施しません。
提供いただいた試料・情報は、鍵のかかる冷凍庫、研究責任者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコン、鍵のかかるロッカー等で厳重に保管します。
ゲノムシーケンス情報は日本国内の公的データベースで制限公開します。データの利用にはデータベース機関の審査があり、承認された研究者のみが利用できます。

研究期間

2025年8月(研究計画の実施許可日) ~ 2030年3月31日

研究機関・研究責任者

本研究を実施する機関と責任者は以下のとおりです。

[研究機関] 理化学研究所生命機能科学研究センター呼吸器形成研究チーム
チームディレクター・森本充

[共同研究機関] 兵庫県立こども病院 臨床遺伝科・科長・森貞直哉
京都大学iPS細胞研究財団 研究開発センター・ユニット長・林洋平

[研究課題名] ヒト多能性幹細胞を使った疾患モデルの作成と治療法の探索

海外への提供について

本研究のため、外国の研究機関等へ試料・情報を提供することはありません。

研究成果を論文等で公表する場合、ゲノムシーケンスデータ(変異遺伝子に絞る)を含む研究データを論文の指定するデータベース(アメリカやイギリスなど)に登録することがあります。研究データから個人を特定するよう解析が行われることはありません。

問い合わせ等の連絡先

本研究への協力を希望されない、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。その場合、提供いただいた試料・情報が研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄できないことがありますのでご了承ください。

なお、研究内容を詳しくお知りになりたい場合、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲で研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので下記の連絡先までお問い合わせください。

担当者: 森本充(モリモトミツル)

理化学研究所生命機能科学研究センター・呼吸器形成研究チーム チームディレクター
神戸市中央区港島南町2-2-3

メールアドレス: mitsuru.morimoto@riken.jp

担当者: 森貞直哉(モリサダナオヤ)

兵庫県立こども病院 臨床遺伝科 科長
神戸市中央区港島南町1-6-7

お問い合わせ: info_kch@hp.pref.hyogo.jp

以上